

NY マーケットレポート (2015 年 10 月 16 日)

NY 市場では、ミシガン大学消費者信頼感指数が予想を上回る結果となったことや、米長期債利回りが上昇したことを受けて、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後、ダウ平均株価がマイナス圏まで下落したことから、上値の重い動きとなった。ただ、終盤には、マスター・クリーブランド連銀総裁が「米経済は利上げに対応できる、利上げ開始を遅らせるほどリスクが増える」と発言したことを受けて、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。

2015/10/16 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.14	119.26	118.84
EUR/JPY	135.46	135.71	135.22
GBP/JPY	184.28	184.55	183.56
AUD/JPY	86.74	87.32	86.68
EUR/USD	1.1371	1.1396	1.1359

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.18	118.94
EUR/JPY	135.53	134.95
GBP/JPY	184.35	183.65
AUD/JPY	86.84	86.46
EUR/USD	1.1378	1.1334

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18291.80	+194.90
ハンセン指数	23067.37	+179.20
上海総合	3391.35	+53.28
韓国総合指数	2030.26	-3.01
豪ASX200	5268.21	+38.16
インドSENSEX指数	27214.60	+204.46
シンガポールST指数	3030.61	+15.47

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6378.04	+39.37
仏CAC40	4702.79	+27.50
独DAX	10104.43	+39.63
ST欧州600	636.13	+2.14
西IBX35指数	10231.50	+129.80
伊FTSE MIB指数	2237.66	+119.97
南ア 全株指数	52945.11	-21.31

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.48	119.67	119.00
EUR/JPY	135.64	135.98	135.08
GBP/JPY	184.46	184.74	183.74
AUD/JPY	86.91	86.93	86.34
NZD/JPY	81.44	81.47	80.78
EUR/USD	1.1355	1.1392	1.1346
AUD/USD	0.7274	0.7283	0.7249

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17215.97	+74.22
S&P500	2033.11	+9.25
NASDAQ	4886.69	+16.59
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	13838.10	+9.13
ボルサ指数	44364.16	+276.57
ボベスパ指数	47236.11	+74.96

10/19 経済指標スケジュール

08:01 【英】10月ライトムーブ住宅価格
 11:00 【中】3Q実質GDP
 11:00 【中】9月小売売上高
 11:00 【中】9月鉱工業生産
 11:00 【中】9月固定資産投資
 17:30 【香港】9月失業率
 18:00 【欧】8月建設支出
 21:00 【ポーランド】9月生産者物価指数
 21:00 【ポーランド】9月小売売上高
 23:00 【米】10月NAHB住宅市場指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1183.10	-4.40
NY 原油	47.26	+0.88
CME コーン	376.75	+1.25
CBOT 大豆	898.25	-7.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.61%	0.59%
3年債	0.90%	0.89%
5年債	1.35%	1.33%
7年債	1.72%	1.70%
10年債	2.03%	2.01%
30年債	2.87%	2.86%

10/19 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 挨拶
- ・リッチモンド連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.06 ユーロ/円 135.09 ユーロ/ドル 1.1348

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6370.26	+31.59	ダウ 先物ミニ	17044	-25
仏 CAC40	4693.85	+18.56	S&P 500 ミニ	2016.50	-2.50
独 DAX	10088.46	+23.66	NASDAQ 100 ミニ	4411.50	-0.25

(出所: SBILM)

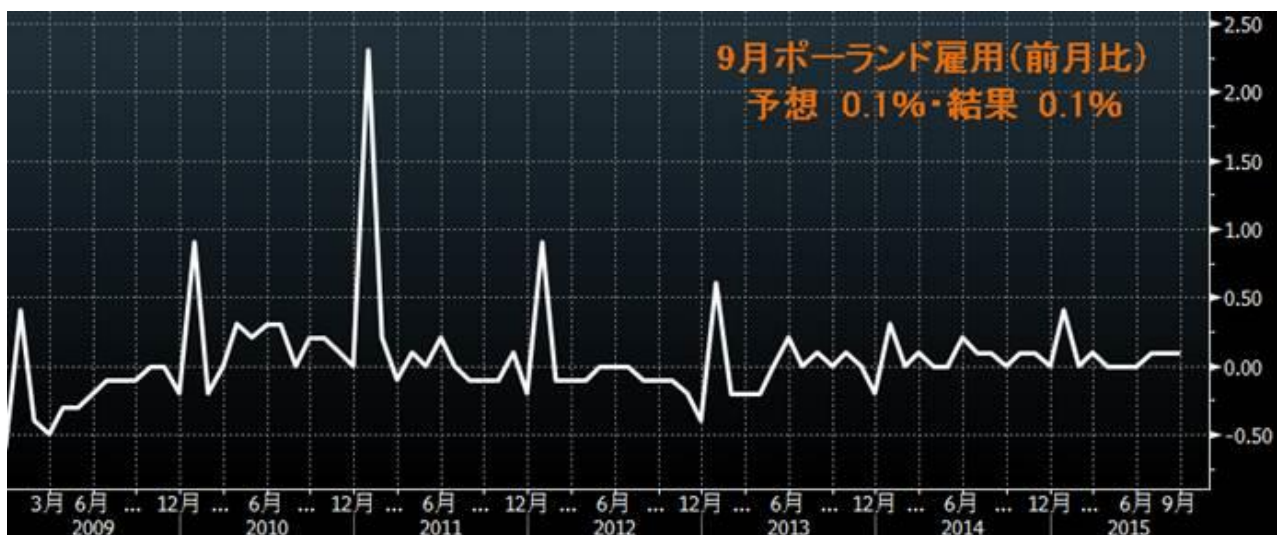
21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月ポーランド雇用（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.1%）

9月ポーランド雇用（前年比） 1.0%（予想 1.0%・前回 1.0%）

9月ポーランド平均総賃金（前年比） 4.1%（予想 3.3%・前回 3.4%）



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

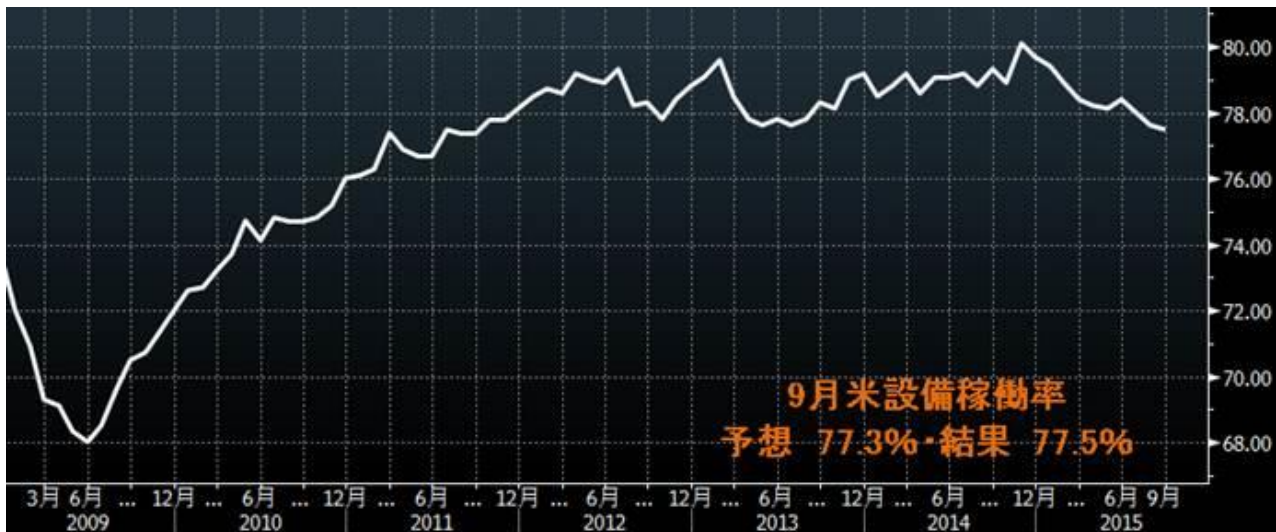
8月カナダ国際証券取扱高 31.1 億 CAD (前回 -100.9 億 CAD)
 前回発表の-101.2 億 CAD から-100.9 億 CAD に修正

8月カナダ製造業出荷 (前月比) -0.2% (予想 -1.0%・前回 1.7%)





(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米鉱工業生産・設備稼働率》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
鉱工業生産	-0.2	-0.1	0.8	0.0	-0.4	-0.2
製造業	-0.1	-0.4	1.0	-0.2	-0.1	0.4
鉱業	-2.0	0.0	1.1	0.0	-2.2	-1.4
最終財	0.1	0.0	1.2	-0.1	-0.2	-0.2
原材料	-0.3	-0.4	0.7	-0.1	-0.5	-0.3
設備稼働率	77.5	77.8	78.0	77.5	77.6	78.0
製造業	75.9	76.1	76.4	75.7	76.0	76.1
鉱業	81.9	83.7	84.0	83.3	83.5	85.7

22 : 33

米主要株価

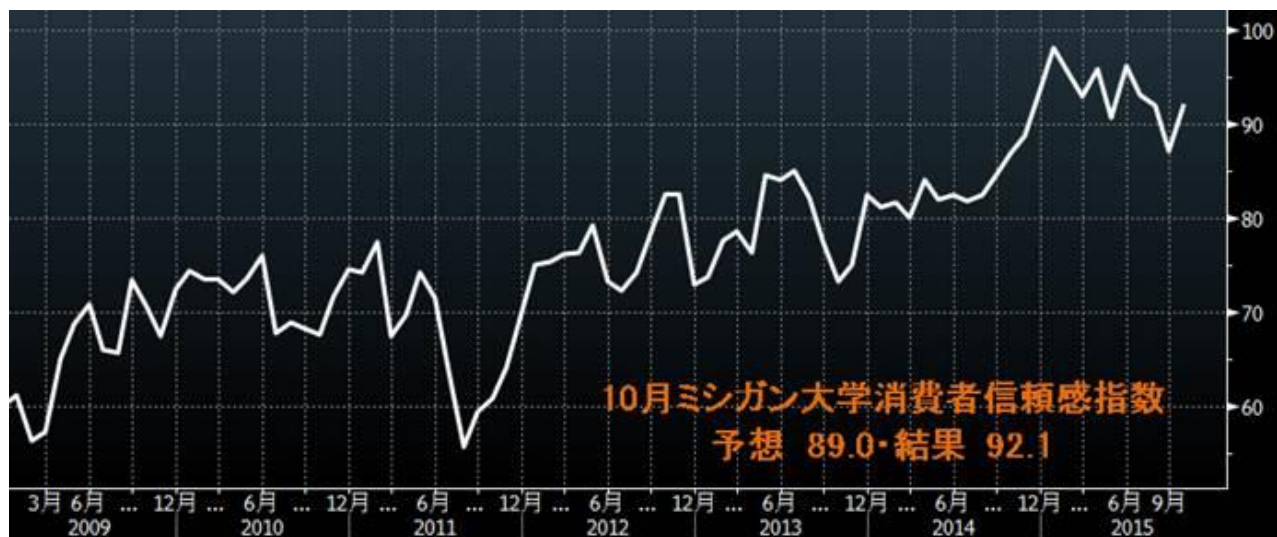
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17199.74	+57.99
ナスダック	4873.98	+3.88

(出所 : SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月ミシガン大学消費者信頼感指数 92.1 (予想 89.0・前回 87.2)



(出所 : ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ ミシガン大学消費者信頼感指数 ▶

	10月速報	・	9月	・	8月	・	7月	・	6月	・	5月	・	4月	
消費者信頼感	・	92.1	・	87.2	・	91.9	・	93.1	・	96.1	・	90.7	・	95.9
景気現況指数	・	106.7	・	101.2	・	105.1	・	107.2	・	108.9	・	100.8	・	107.0
消費者期待指数	・	82.7	・	78.2	・	83.4	・	84.1	・	87.8	・	84.2	・	88.8
1年インフレ	・	2.7	・	2.8	・	2.8	・	2.8	・	2.7	・	2.8	・	2.6
5年インフレ	・	2.6	・	2.7	・	2.7	・	2.8	・	2.6	・	2.8	・	2.6



23 : 00

《 経済指標の結果 》

8 月米 JOLT 労働調査[求人件数] 537.0 万件 (予想 558.0 万件・前回 556.8 万件)
 前回発表の 575.3 万件から 556.8 万件に修正



指標結果データ

《 JOLT 労働調査 》

8 月・・・7 月・・・6 月・・・5 月・・・4 月・・・3 月・・・2 月
 求人件数・・・537.0・・・566.8・・・532.3・・・535.7・・・533.4・・・510.9・・・514.4

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、9月の米鉱工業生産指数が前月比で低下したことを嫌気した売りが出る一方、原油先物価格が一時反発したのを受けて石油株に買いが入るなど、序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 9月の米鉱工業生産は、前月比-0.2%となり、2ヵ月連続でマイナスとなった。7月に大きく伸びた後は、減速が続いている。中国など新興国の成長鈍化やドル高が製造業の輸出に影響したことや、原油安が石油採掘などの鉱業生産を抑制した。

①生産指数では、製造業が-0.1%と2ヵ月連続のマイナス、鉱業は-2.0%と大きく下落、一方電力・ガスは+1.3%と例年より気温が高く冷房用の電力需要が伸びたことが影響した。

②製造業では、電子機器・家電が-2.3%、木工製品は-2.0%、金属製品は-0.2%、石油・石炭製品は-0.5%、自動車・同部品は+0.2%と2ヵ月ぶりにプラスに転じた。

③設備稼働率は、前月比0.3ポイント低下の77.5%と2ヵ月連続で低下した。

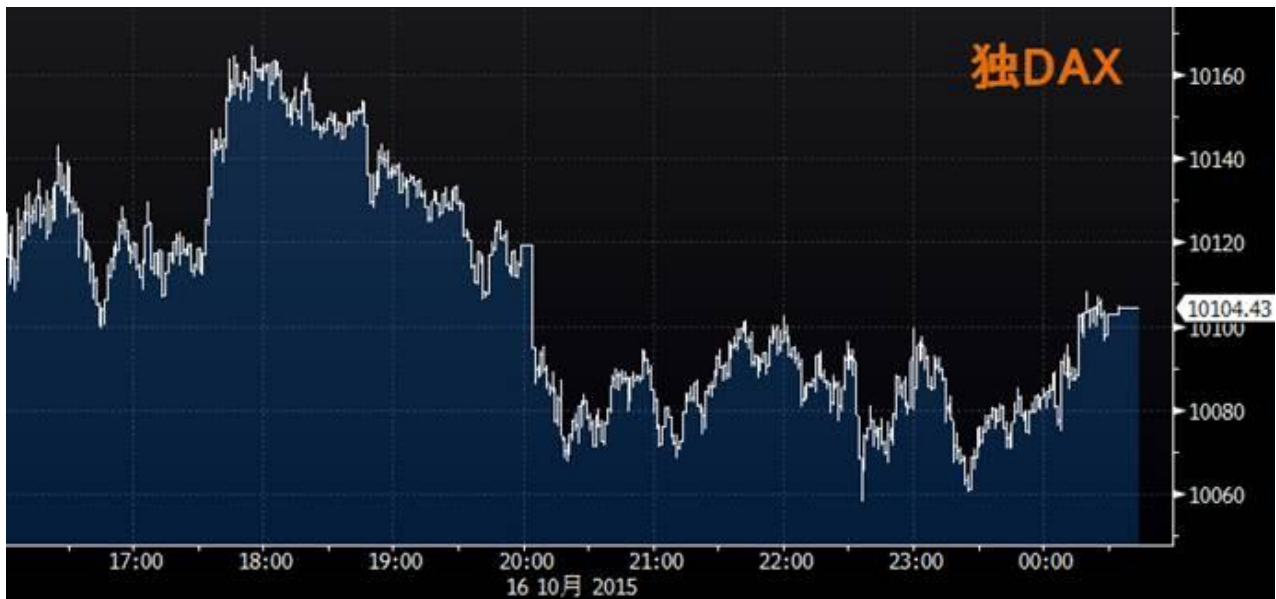
(2) 10月のミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は92.1となり、9月の確報値から4.9ポイント上昇し、市場予想の89.0も上回った。現状指数は106.7と9月確報値から5.5ポイント上昇、期待指数は82.7と9月確報値から4.5ポイント上昇、1年後のインフレ期待は2.7%で9月確報値から0.1ポイント低下した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6378.04	+39.37
仏 CAC40	4702.79	+27.50
独 DAX	10104.43	+39.63
ストック欧州 600 指数	363.13	+2.14
ユーロファースト 300 指数	1435.49	+10.05
スペイン IBEX35 指数	10231.50	+129.80
イタリア FTSE MIB 指数	22337.66	+119.97
南ア アフリカ全株指数	52945.11	-21.31

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、東京や上海市場の株高を好感して買いが先行した。その後は方向感に欠けたが、中国当局が新たな景気刺激策を打ち出すとの見方などが支援材料となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17200.57 (+58.82)、S&P500 2027.24 (+3.38) ナスダック 4879.66 (+9.56)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、10月のミシガン大消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことをきっかけに売りが出る一方、米FRBが利上げを先送りするとの見方が引き続き相場を支え、小幅な範囲でもみ合う展開となった。

午前の利回りは、30年債が2.85%（前日2.86%）、10年債が2.02%（2.02%）、7年債が1.71%（1.71%）、5年債が1.34%（1.33%）、3年債が0.90%（0.89%）、2年債が0.61%（0.60%）。

3 : 30

NY金は、中心限月が前日4.40ドル高の1オンス＝1183.10ドルで取引を終了した。

4 : 10

《 要人発言 》

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「米経済は利上げに対応できる」
- ・「海外からの影響で、米経済には下振れリスクがある」
- ・「利上げ開始を遅らせるほどリスクが増える」

4 : 25

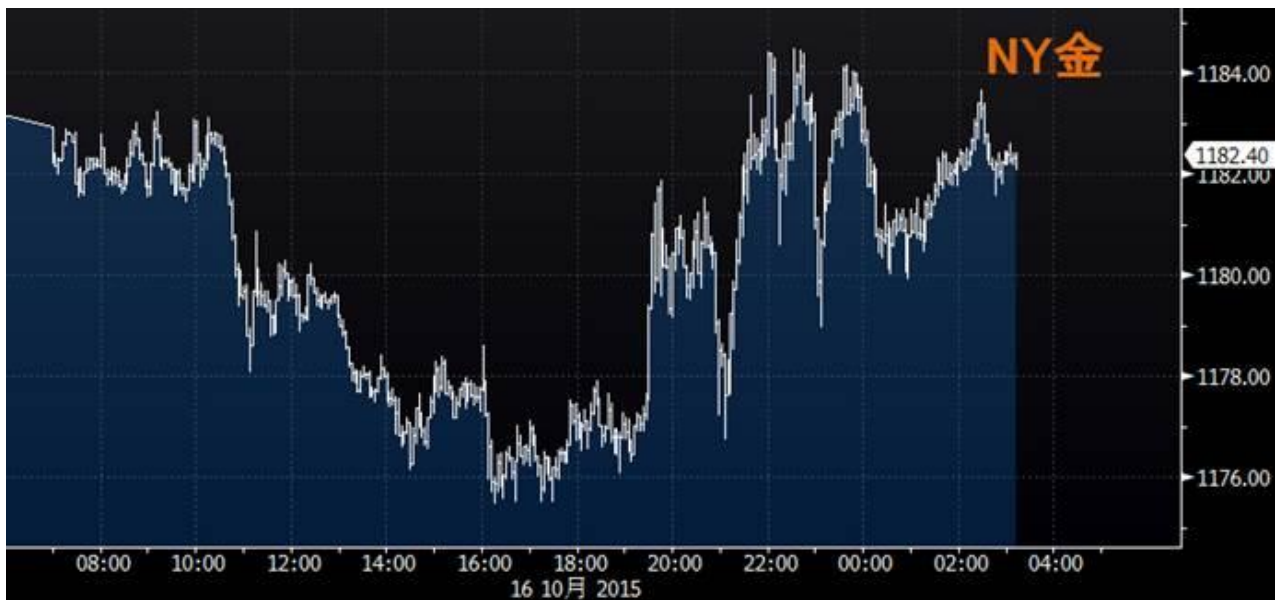
NY 原油は、中心限月が前日比 0.88 ドル安の 1 バレル＝47.26 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1183.10	-4.40
NY 原油	47.26	+0.88

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

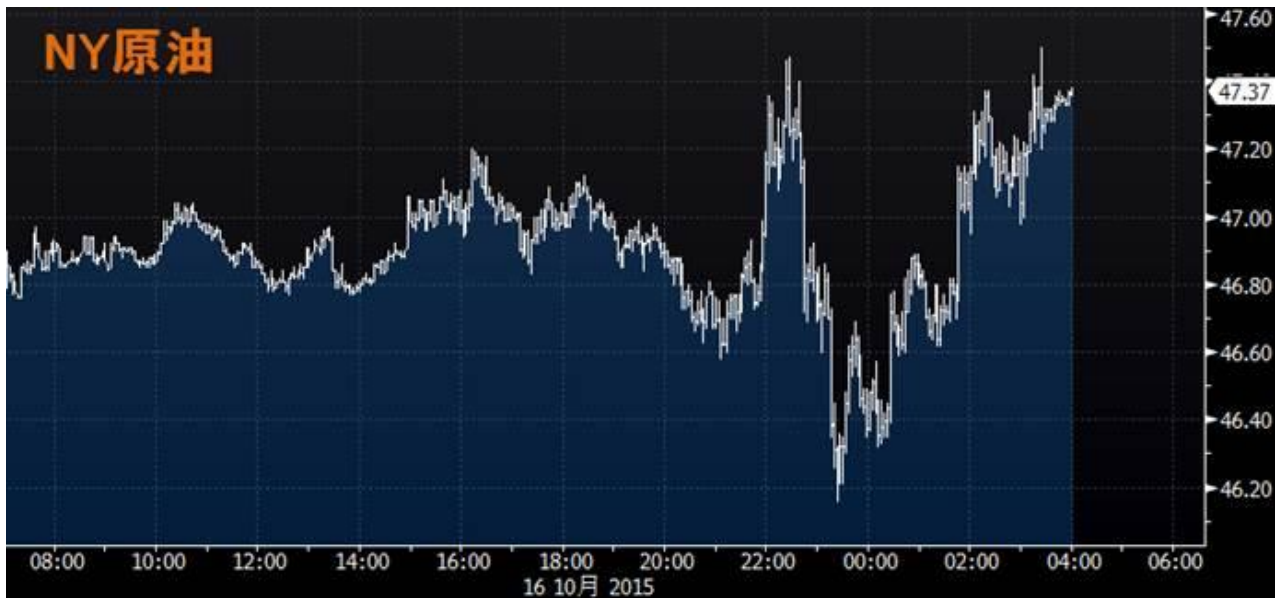
NY 金は、前日まで 5 営業日続伸し、約 4 ヶ月ぶりの高値水準まで上昇したことで、一旦利益を確定する売りが先行した。また、ドルが円などに対して上昇したことも、圧迫要因となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、前日までの続落の反動で買い戻しが広がったほか、米石油サービス大手が発表した石油掘削装置の稼働数が 7 週連続で減少し、国内の生産が減少に向かっているとの見方が強まったことも支援材料となった。

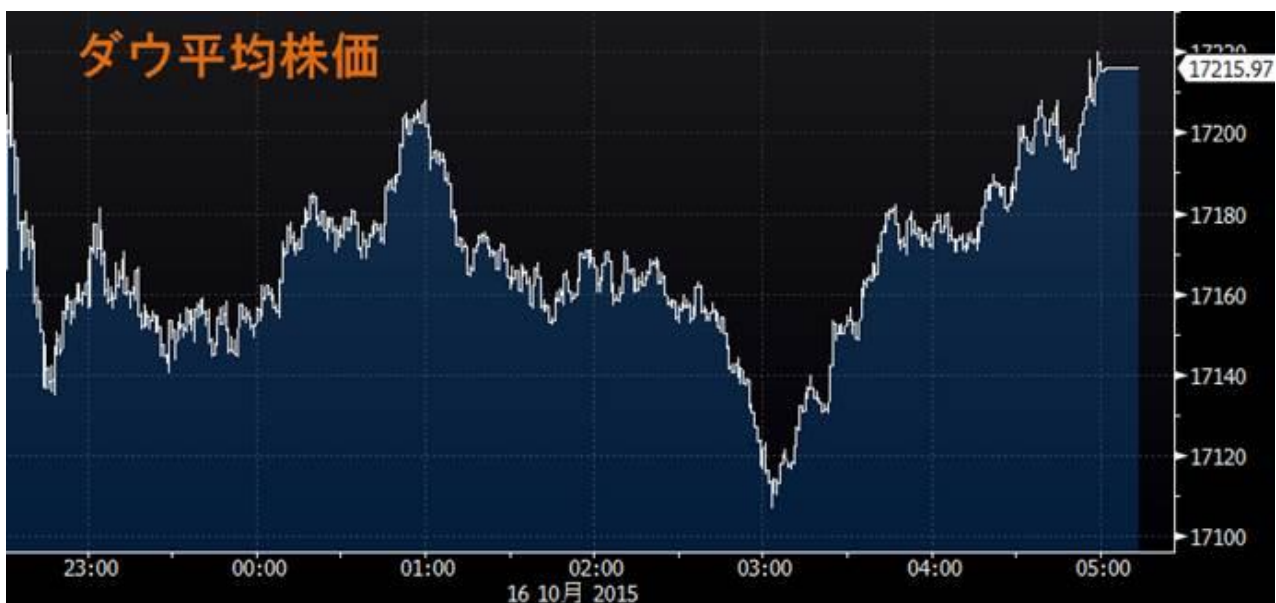


主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17215.97	+74.22	17220.02	17107.35
S&P500 種	2033.11	+9.25	2033.54	2020.46
ナスダック	4886.69	+16.59	4886.96	4851.29

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、9月の米鉱工業生産指数が前月比で低下したことを嫌気した売りが出る一方、原油先物価格が一時反発したのを受けて石油株に買いが入るなど、序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤堅調な動きとなり、一時前日比で77ドル高まで上昇したものの、その後マイナス圏まで下げる動きとなった。ただ、終盤には再び堅調な動きとなり、終盤には78ドル高まで上昇する動きとなった。

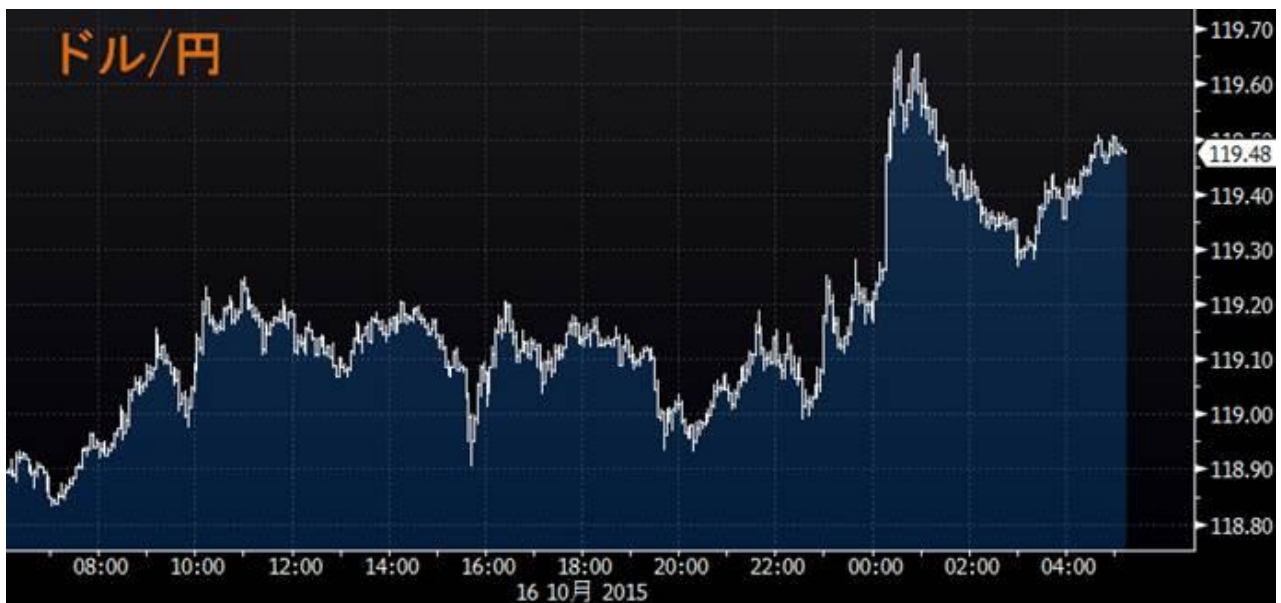


主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.48	119.67	119.00
EUR/JPY	135.64	135.98	135.08
GBP/JPY	184.46	184.74	183.74
AUD/JPY	86.91	86.93	86.34
NZD/JPY	81.44	81.47	80.78
EUR/USD	1.1355	1.1392	1.1346
AUD/USD	0.7274	0.7283	0.7249

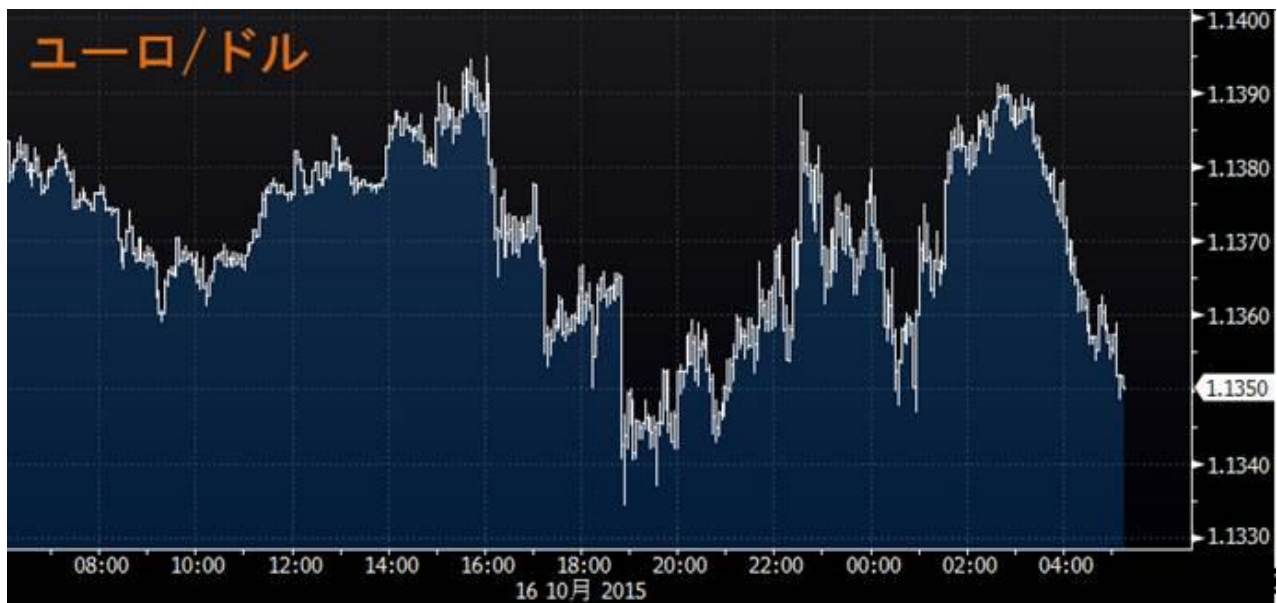
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米株価が序盤から比較的堅調な動きとなったことや、米消費者関連の経済指標が堅調な結果となったことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後、ダウ平均株価が一時マイナス圏まで下落する動きとなったことから、上値の重い動きとなる場面もあった。終盤には、米当局者の発言を受けて、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。



(出所: ブルームバーク)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。